

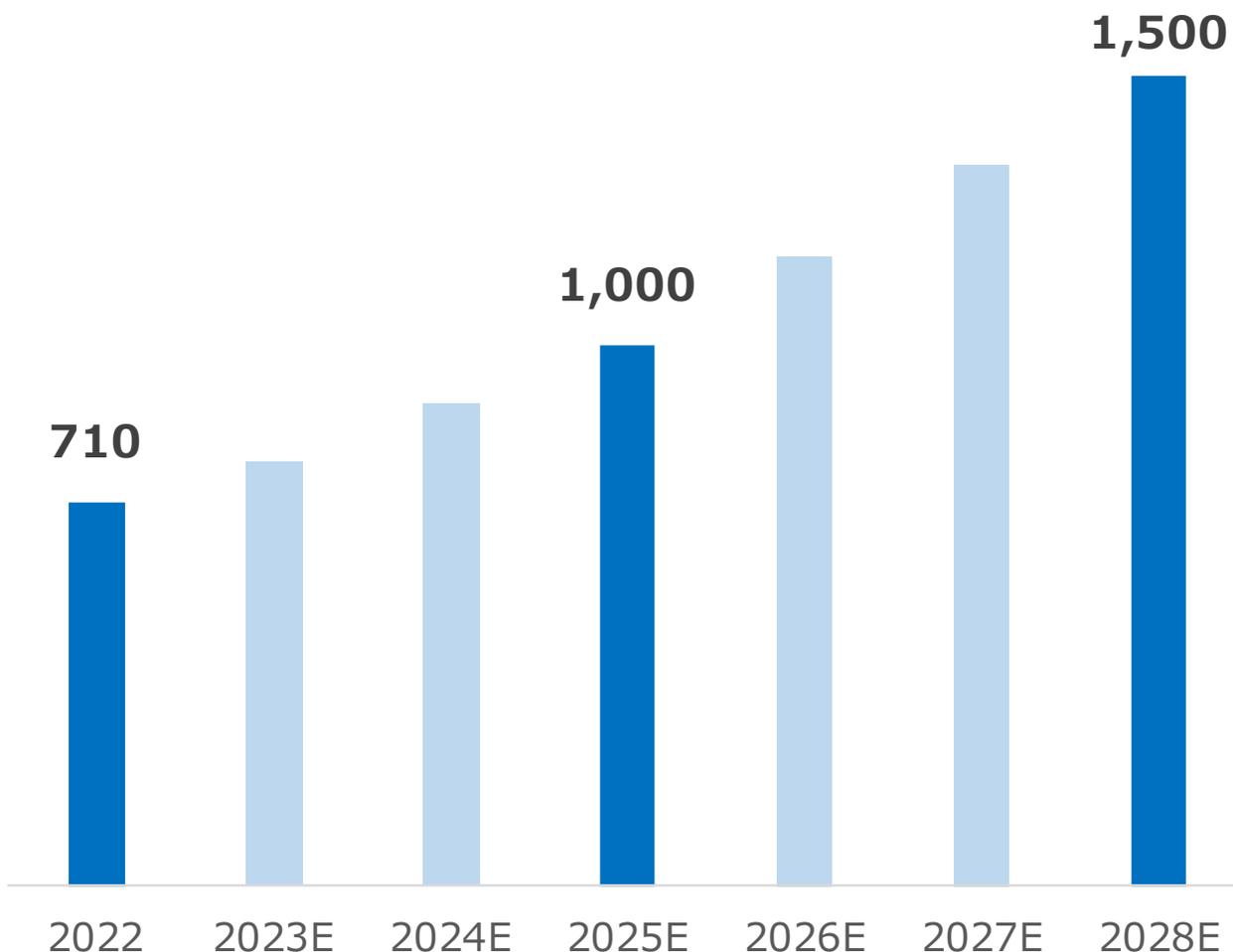
# 2023年－2028年 中期経営の取り組みについて

STOCK CODE: 4784

**GMO** AD PARTNERS

2023年2月7日

## 2桁成長を継続し、2028年に2倍以上の営業利益成長を目指す



2025年 営業利益

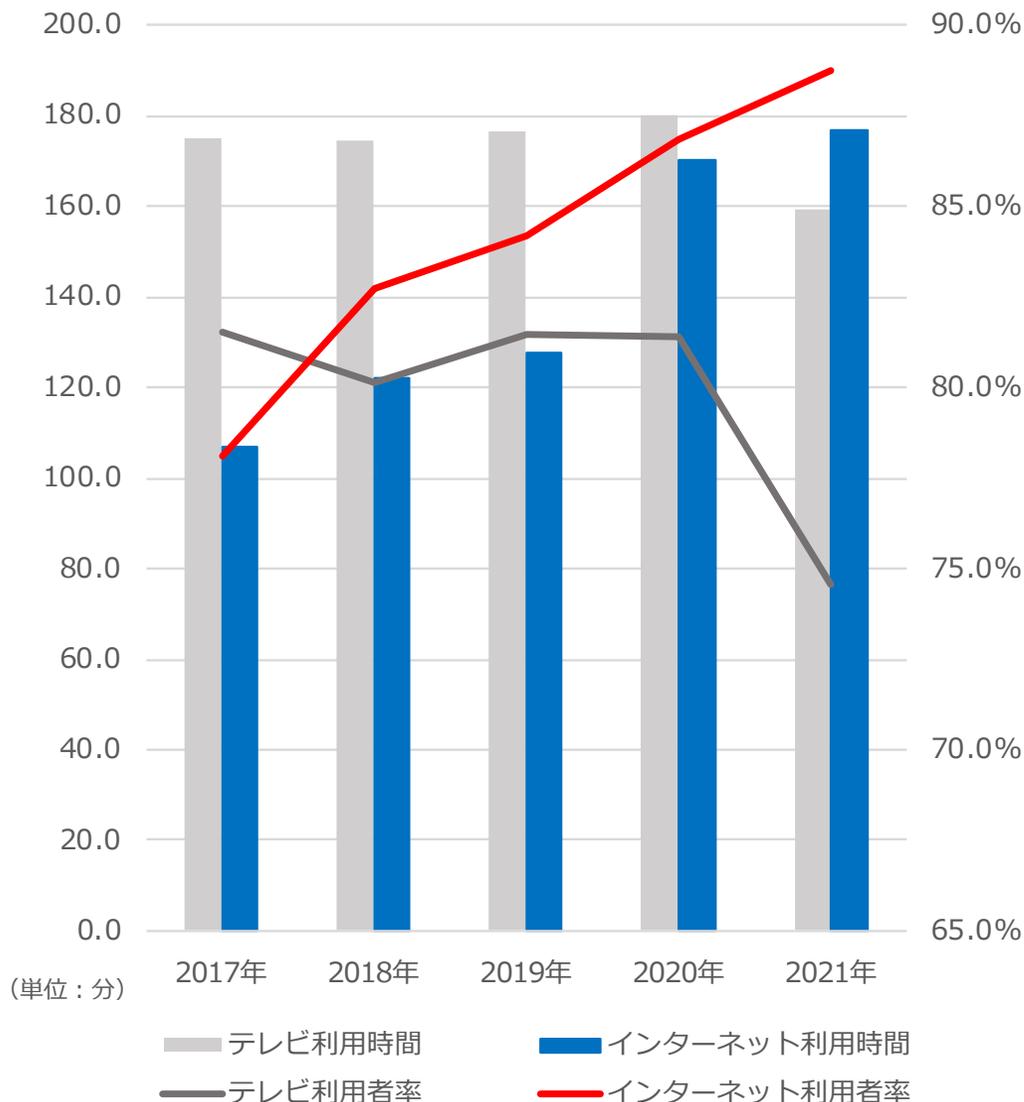
**10** 億円

(+40%/22年対比)

2028年 営業利益

**15** 億円

(+111%/22年対比)



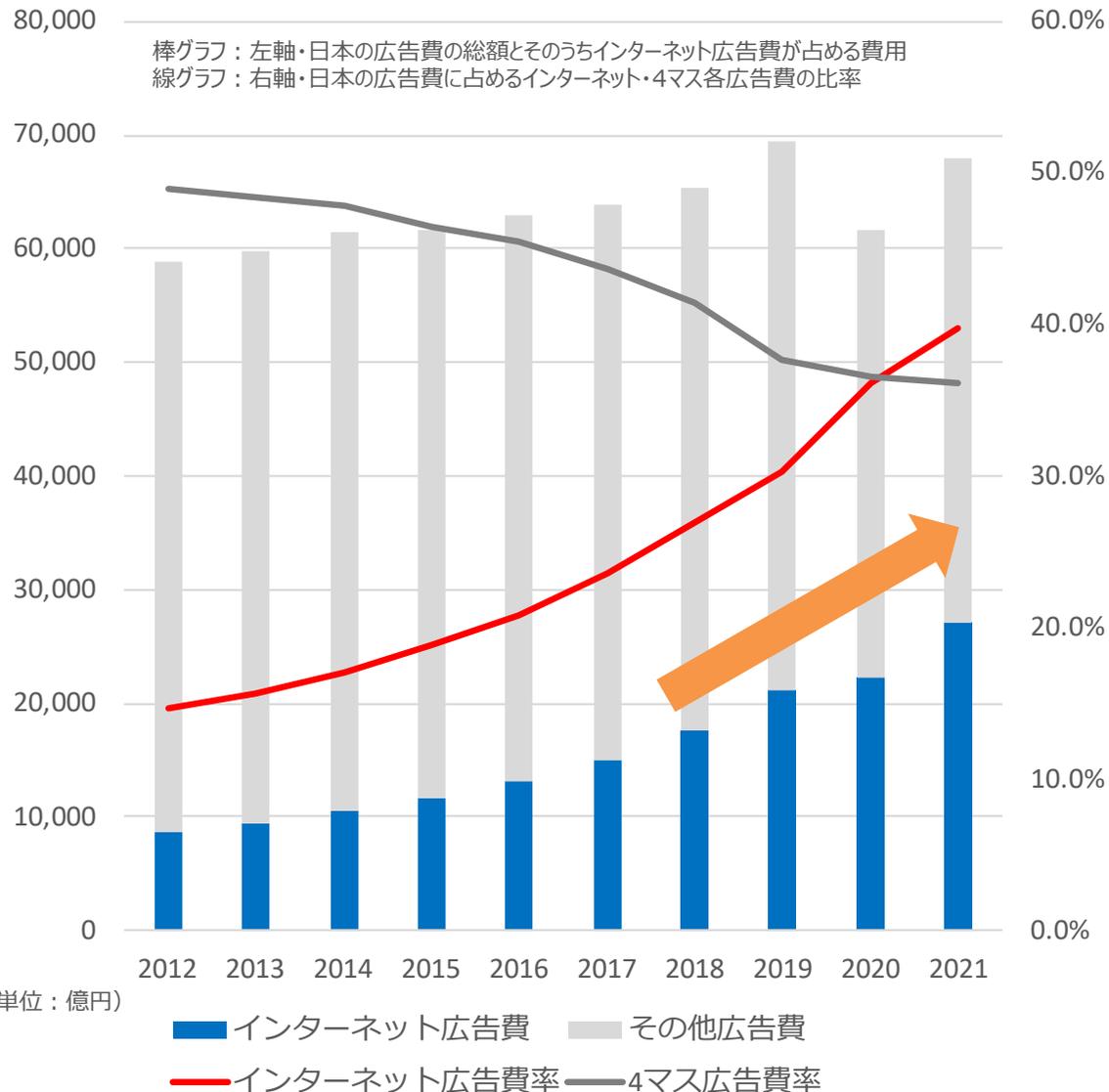
## ✓ ネット利用時間は増加が続く

- ・テレビ視聴時間が横ばい～減少傾向に対し、インターネット利用時間は**継続して増加**。
- ・動画視聴・SNS利用など、利用の有り方は多様化。

## ✓ 市場の競争環境は激化

- ・広告市場、媒体の成長と多様化に伴いプレイヤー数は増加
- ・それに伴い、人財獲得における競争も激化
- ・**差別化要因**獲得、**組織力の強化**が必要

※総務省情報通信制作研究所「令和3年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」より、1日における全年代・平日/休日問わずのメディア平均利用時間・利用者率を当社にて概算



## ✓ 市場は継続的に成長

- ・16年～21年の平均成長率 **+15%**
- ・世界的な傾向を見ても広告費に占める **ネット比率は増加傾向**となる見通し

## ✓ 変化の激しい市場環境

- ・動画広告の大幅な成長や、配信プラットフォームの隆盛など変化に富む環境
- ・変化を見通し、チャンスに変える必要がある

※株式会社電通「日本の広告費」及び「世界の広告費予測」より

## 事業拡大

- ✓ 自社商材注力による差別化で**独自性**を強化
- ✓ **新規成長市場**・既存周辺領域へのチャレンジ

## 経営基盤強化

- ✓ サービスのレベル向上と提供範囲拡大に向けた**人財の高度化**
- ✓ 高付加価値の**自社企画サービス**に集中し、粗利率のさらなる向上

## 収益性の向上

- ✓ エリア拠点活用による**生産性の向上**
- ✓ AI・RPA活用による**コスト効率の強化**

# TRUE Affiliate by GMO

- ✓ アフィリエイト広告一元管理ツール
- ✓ 業界初・特許取得済ブランドセーフティ機能

- ✓ ツールの独自性・利便性を強みに新規顧客の取引拡大
- ✓ アフィリエイト広告の取扱拡大
- ✓ その他広告への取引範囲拡大
- ✓ ツール利用による継続取引率向上

## エージェンシー事業

- ・インターネット広告代理
- ・コンテンツマーケティング
- ・総合インターネットマーケティング支援

## メディア・アドテク事業

- ・WEBメディア開発
- ・アドプラットフォーム開発

## 新規事業領域

- ・既存2事業の周辺領域
- ・既存事業のノウハウを活かし、  
新たな成長機会を獲得する

**DX支援市場**

- ・ツール提供によるDX支援
- ・社内におけるDXノウハウの活用

**DOOH市場**

- ・既存広告プラットフォームにおける設計・配信の実績活用

既存事業

**NFT・メタバース市場**

- ・新しいテクノロジーを活用したマーケティングサービス提供
- ・グループのWeb3知見活用

**D2C市場**

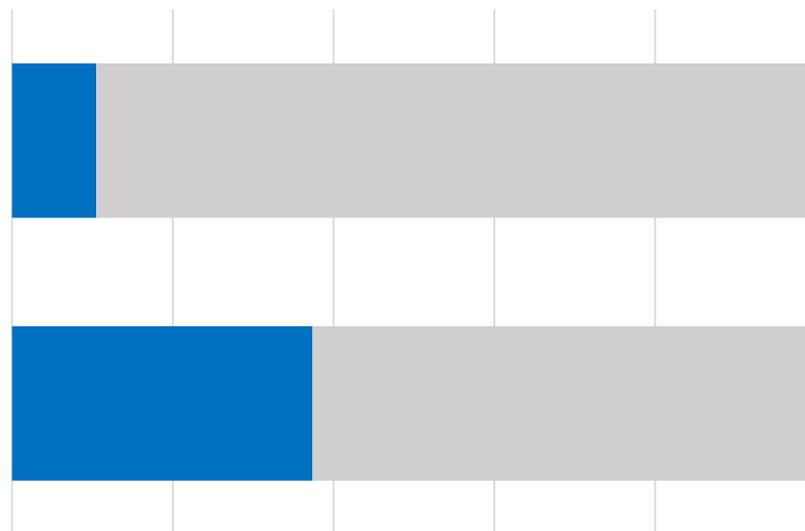
- ・既存WEBメディアの幅広いリーチ数
- ・ファンマーケティングの実績活用

他社仕入サービス粗利率

10%

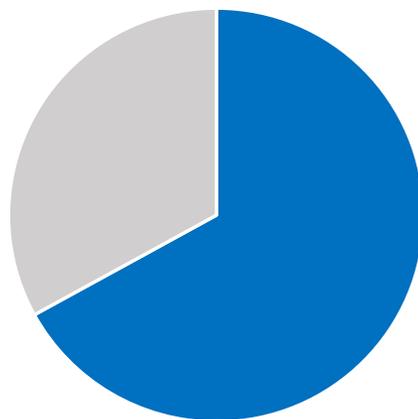
自社企画サービス粗利率

37%



連結粗利のうち  
自社企画サービスの比率

67%



✓高粗利・高付加価値の  
自社企画サービスに集中、  
粗利率のさらなる向上を図る

✓取引継続性も高く、  
安定的な収益確保にも寄与

✓機能性・優位性をさらに向上、  
利用の拡大を図る

No.1&STEAM人財採用  
新卒  
年収 **710万**プログラム

## ✓ 高度人財採用

- ・新卒採用における優秀層採用、中途採用でのハイキャリア人財採用を積極的に行い、組織力強化
- ・平均年収を段階的に増加させ、競争力を高める

## ✓ 業務効率化・エリア活用

- ・オフショア/ニアショア拠点のエリア採用を活性化し、業務オペレーションを効率化
- ・AI/RPAなどの活用を継続
- ・業務の**10%**効率化を目標とし、毎年フロー改善



## ✓ 自社サービス強化・再投資促進

- ・既存の収益の柱となる自社サービスを強化
- ・組織の強化と併せ、新規事業領域の拡大を促進
- ・既存事業の拡張領域へ展開

- ・新規事業領域  
ex. DX推進やD2C事業など、  
広告/WEBメディアの周辺領域

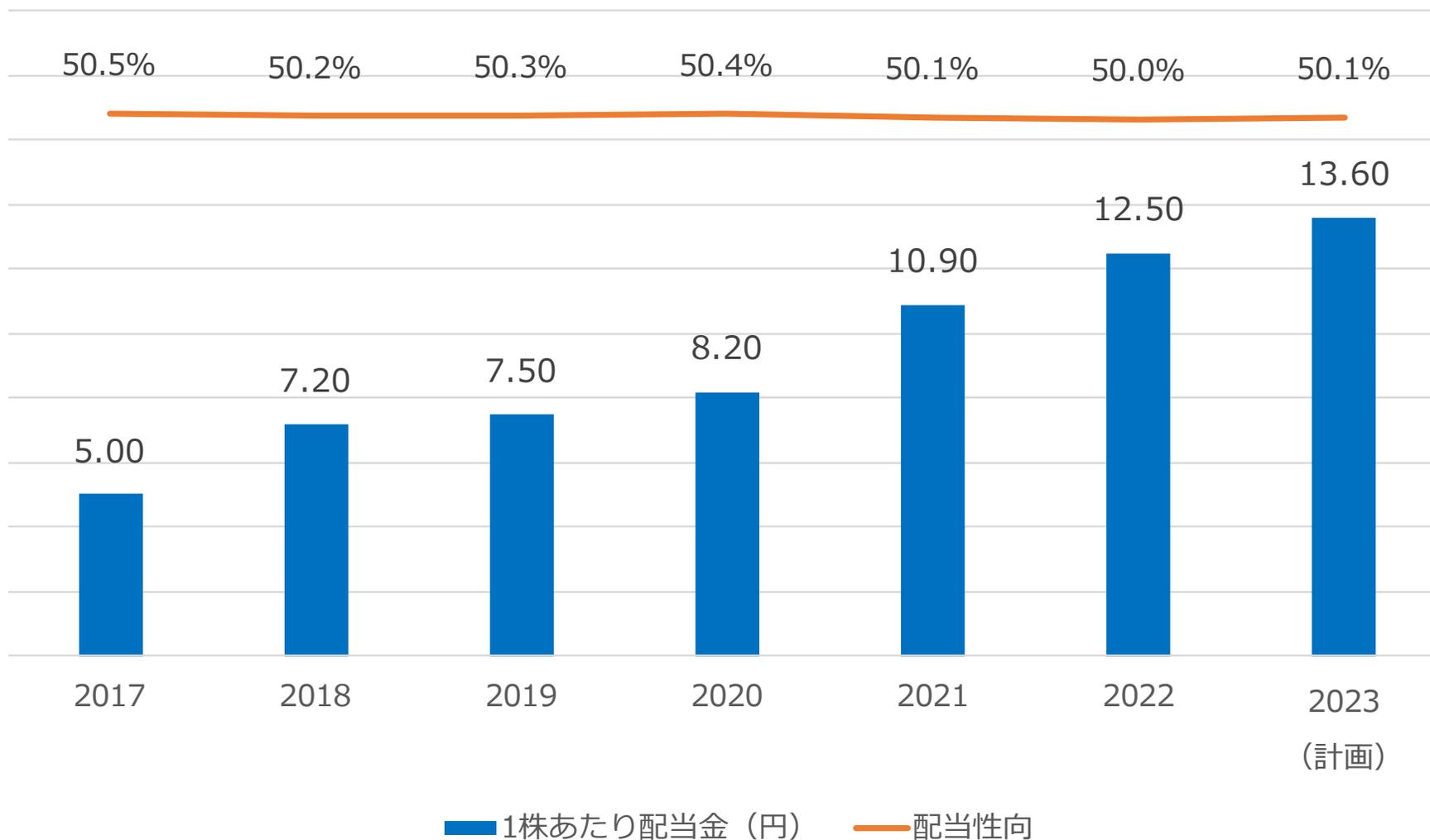
- ・メディア・アドテク事業

 AkaNe<sub>byGMO</sub>  ReeMo<sub>byGMO</sub>  
michill<sub>byGMO</sub>

- ・エージェンシー事業

 TRUE Affiliate<sub>byGMO</sub>  
GMO Influencer Max

事業成長投資と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、  
配当性向50%を目安として、株主の皆様へ安定的な配当を実施



## 本資料取扱い上のご注意

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2023年2月7日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に引用しております各社商標、著作物等知的財産権、並びに肖像権その他一切の権利は、当該知的財産権を有する各権利者並びにその権利の主体に帰属します。